

新型コロナウイルス対策 1 か月間の経過

8月の理事会で発熱外来及び PCR センターの医師派遣についてアンケート施行を了承いただきました。さっそく書類作成して、各医療機関に送りアンケート施行の結果が以下になります。

発熱外来＝29 医療機関（嶋田病院除く）で了承をいただきました。（資料 1）
こちらはさっそく名簿を回し、まずは嶋田病院にいきなり紹介するのではなく、29 医療機関のどこかに紹介してくださいとして対応しました。

PCR センター＝いくつかの医療機関で不可でしたが、マイナー科の先生含め予想以上に派遣に了承いただきました。（資料 2）

ただ PCR センター派遣については課題が多く、一番悩ましいのは「派遣した医師が万が一コロナウイルスに感染したらどうするのか」という問い合わせで他にも「説明会を希望します」、「平等性はどう担保するのか」、「執務費について財源はどうするのか」などありました。

順に「補助金を用いて保険を掛ける」「集団説明会は難しいため動画、ZOOM など、紙面にて確認、もしくは執務前に直接説明を受けてもらうなど」「名簿から順次執務してもらう」「執務費も補助金を財源とする」となりますが手続きなどが煩雑で、また嶋田病院とも協議が必要でした。

PCR センターをどうするかについて考えていましたが、その後状況が大きく3つ変化しました。一つ目は8月中旬から患者数が減少傾向になったこと。二つ目は9月1日に新型コロナ抗原キットの使用しやすいものがでたこと、そして3つ目は行政がコロナの PCR 及び抗原検査の施行できる数を増やすため、各医療機関と契約をして各医療機関で直接検査が可能になるよう現在協議中であることです。9月中に議会を通過して可能になるだろうという状況になっています。議会を通過した後は、県医師会としては個別で契約するのは時間と手間がかかるため各医師会で検査をしたい医療機関を取りまとめ、医師会単位で集合契約を結ぶことを望んでいるとのことでした。（資料 3）

以上の状況から、PCR センターへの医師派遣はコロナの患者が激増した時の最後の砦とすることとし、9月中に議会が通過したときに集合契約が結べるよう、小郡三井医師会の医療機関に各医療機関で PCR 検査と抗原検査を実施する希望があるかアンケートを取ることにしました。

皆さんのお手元が資料 4 で大塚製薬社とデンカ社のクイックナビという新型コ

ロナの抗原キットです。鼻腔検査になり15分で結果が出ます。Nが少ないので
信ぴょう性は乏しいのですが感度80%、特異度100%ぐらい??

その前に出た抗原キットより短時間で結果が出て便利です。

使用の仕方の詳細については資料5.6のアンケートのほうに乗せています。

9月4日に柳純二先生からZOOMを使用して会議をすることを提案いただき、田
中泰之先生、肥山淳一郎先生、柳純二先生にお時間を割いていただき広くご意見
をいただきました。なるべく多くの医療機関でやってもらいたいけれども安全
性と確実性は担保しないといけないところが一番重要と思われ、いったん発熱
外来の29医療機関にアンケートを取りいくつぐらいの医療機関が検査に同意
してくれるかを確認の上で、医師会の全医療機関にアンケートを取る方針を固
めました。

資料5が29医療機関へのアンケートです。

資料5のアンケートを行い、検査に同意していただく医療機関があまりにも少
ない場合には検査をしていただく医療機関をお願いして増やす方向で調整しま
す。もし問題ない数の医療機関で同意があれば資料6のアンケートを行う予定
です。

なお小郡三井医師会は小郡市と大刀洗町は県医師会と北筑後保健所が管轄にな
り北野町は久留米市なので久留米市の保健所が管轄になるため私は小郡と大刀
洗町を担当して、北野町については田中泰之先生がすでに久留米の保健所とお
話ししていただいている状況ですので先生にお任せしたいと思っています。

以上です、ご意見、ご質問などありましたらよろしくお願いいたします。